

# 四 半 期 報 告 書

(第 8 期 第 2 四 半 期)

J. フロント リテイリング株式会社

# 目 次

頁

## 【表紙】

### 第一部 【企業情報】

#### 第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】 ..... 1

2 【事業の内容】 ..... 1

#### 第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】 ..... 2

2 【経営上の重要な契約等】 ..... 2

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】 ..... 2

#### 第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】 ..... 7

2 【役員の状況】 ..... 9

#### 第4 【経理の状況】 ..... 10

1 【四半期連結財務諸表】 ..... 11

2 【その他】 ..... 21

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】 ..... 22

四半期レビュー報告書

確認書

## 【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年10月10日

【四半期会計期間】 第8期第2四半期(自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)

【会社名】 J.フロント リテイリング株式会社

【英訳名】 J. FRONT RETAILING Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 山本良一

【本店の所在の場所】 東京都中央区銀座六丁目10番1号  
(上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】 03(6895)0179

【事務連絡者氏名】 執行役員 業務統括部財務部長 堤 啓之

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区八重洲二丁目1番1号

【電話番号】 03(6895)0179

【事務連絡者氏名】 執行役員 業務統括部財務部長 堤 啓之

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)





















## 第4【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成26年6月1日から平成26年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

# 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,728	30,509
受取手形及び売掛金	66,265	72,654
有価証券	400	854
たな卸資産	※1 29,690	※1 28,172
繰延税金資産	11,663	12,079
その他	32,502	30,272
貸倒引当金	△221	△206
流動資産合計	175,031	174,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※2 183,380	※2 181,611
土地	※2 349,701	※2 349,704
建設仮勘定	115,273	118,645
その他（純額）	※2 5,199	※2 5,014
有形固定資産合計	653,554	654,974
無形固定資産		
のれん	2,638	2,321
その他	40,825	40,823
無形固定資産合計	43,463	43,145
投資その他の資産		
投資有価証券	39,792	39,375
長期貸付金	1,537	1,524
敷金及び保証金	65,566	65,399
繰延税金資産	3,074	3,561
その他	19,289	20,863
貸倒引当金	△2,651	△2,602
投資その他の資産合計	126,608	128,122
固定資産合計	823,626	826,242
繰延資産		
社債発行費	72	57
繰延資産合計	72	57
資産合計	998,730	1,000,636

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,501	93,126
短期借入金	31,265	27,309
コマーシャル・ペーパー	32,192	26,993
未払法人税等	4,999	6,387
前受金	18,651	19,172
商品券	37,853	37,898
賞与引当金	5,710	5,608
役員賞与引当金	201	—
返品調整引当金	27	24
単行本在庫調整引当金	129	129
販売促進引当金	736	721
商品券等回収損失引当金	12,331	12,755
事業整理損失引当金	94	—
店舗建替損失引当金	—	1,320
その他	52,429	55,082
流動負債合計	283,124	286,528
固定負債		
社債	24,000	24,000
長期借入金	100,492	93,639
繰延税金負債	104,890	106,357
再評価に係る繰延税金負債	1,279	1,279
退職給付引当金	17,049	17,062
役員退職慰労引当金	56	43
店舗建替損失引当金	1,320	—
その他	44,300	43,763
固定負債合計	293,390	286,146
負債合計	576,515	572,675
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	209,557	209,557
利益剰余金	134,178	138,811
自己株式	△6,343	△6,362
株主資本合計	367,392	372,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,357	2,453
繰延ヘッジ損益	△25	△3
為替換算調整勘定	449	395
その他の包括利益累計額合計	2,780	2,845
新株予約権	15	15
少数株主持分	52,025	53,093
純資産合計	422,215	427,960
負債純資産合計	998,730	1,000,636

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	558,693	557,625
商品売上高	553,635	552,528
不動産賃貸収入	5,058	5,096
売上原価	439,674	438,647
商品売上原価	436,684	435,634
不動産賃貸原価	2,989	3,012
売上総利益	119,019	118,978
販売費及び一般管理費	※ 101,093	※ 100,572
営業利益	17,925	18,406
営業外収益		
受取利息	202	191
受取配当金	319	305
債務勘定整理益	1,601	1,548
持分法による投資利益	—	304
その他	411	363
営業外収益合計	2,534	2,714
営業外費用		
支払利息	937	769
固定資産除却損	468	142
商品券等回収損失引当金繰入額	1,777	1,747
持分法による投資損失	53	—
その他	328	551
営業外費用合計	3,566	3,211
経常利益	16,893	17,909
特別利益		
投資有価証券売却益	15	198
関係会社株式売却益	18,479	—
受取補償金	4,510	—
特別利益合計	23,005	198
特別損失		
固定資産処分損	1,840	1,324
投資有価証券評価損	25	19
減損損失	629	88
店舗建替関連損失	3,122	—
事業構造改善費用	3,421	—
事業整理損	97	—
工事補償関連費用	—	650
その他	579	52
特別損失合計	9,716	2,134
税金等調整前四半期純利益	30,181	15,973
法人税、住民税及び事業税	7,264	6,109
法人税等調整額	1,032	515
法人税等合計	8,297	6,625
少数株主損益調整前四半期純利益	21,884	9,347
少数株主利益	1,420	1,545
四半期純利益	20,464	7,801



【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	21,884	9,347
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,038	40
繰延ヘッジ損益	△47	27
為替換算調整勘定	216	△55
持分法適用会社に対する持分相当額	63	△11
その他の包括利益合計	1,270	0
四半期包括利益	23,155	9,348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,649	7,866
少数株主に係る四半期包括利益	1,505	1,481

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	30,181	15,973
減価償却費	8,888	8,713
減損損失	2,436	88
のれん償却額	174	316
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△463	△64
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△87	△303
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,353	13
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	15	△14
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	27	△94
商品券等回収損失引当金の増減額 (△は減少)	446	423
店舗建替損失引当金の増減額 (△は減少)	1,320	—
受取利息及び受取配当金	△521	△497
支払利息	937	769
持分法による投資損益 (△は益)	53	△304
固定資産処分損益 (△は益)	1,840	1,324
投資有価証券売却損益 (△は益)	4	△198
投資有価証券評価損益 (△は益)	25	19
受取補償金	△4,510	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△18,479	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,295	△6,389
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△290	1,518
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,364	6,625
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,088	△1,384
長期前払費用の増減額 (△は増加)	12	△117
その他	3,818	3,981
小計	25,458	30,395
利息及び配当金の受取額	475	467
利息の支払額	△903	△786
法人税等の支払額	△9,434	△5,610
法人税等の還付額	9,950	788
賃貸借契約解約に伴う支払額	△999	—
補償金の受取額	7,233	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,780	25,254

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△1,097	△415
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	1,110	847
有形及び無形固定資産の取得による支出	△40,497	△12,090
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	27,649	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	10	△5
長期貸付けによる支出	△5	△10
長期貸付金の回収による収入	104	24
その他	7,330	2,932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,395	△8,703
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△35,600	△3,850
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	6,992	△5,199
長期借入れによる収入	15,500	—
長期借入金の返済による支出	△10,778	△6,957
社債の償還による支出	△500	—
自己株式の取得による支出	△74	△25
配当金の支払額	△2,364	△3,153
少数株主への配当金の支払額	△414	△414
その他	△435	△492
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,675	△20,092
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	5
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,257	△3,534
現金及び現金同等物の期首残高	34,576	31,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 33,319	※ 27,741

## 【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

### (1) 連結の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

### (2) 持分法適用の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
商品及び製品	28,951 (百万円)	27,413 (百万円)
仕掛品	463	511
原材料及び貯蔵品	275	247

※2 うち信託に係るものは次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
	(百万円)	(百万円)
信託建物及び構築物 (純額)	14,327	13,931
信託土地	40,844	40,844
信託その他 (純額)	60	63
計	55,232	54,838

## 3 保証債務

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
	(百万円)	(百万円)
従業員住宅他融資の保証	21	19
(株)ホワイトエクスプレス (フォーレスト(株)の関連会社) リース契約保証	—	53
計	21	73

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な項目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
貸倒引当金繰入額	△180 (百万円)	185 (百万円)
役員報酬及び給料手当	22,661	22,620
賞与引当金繰入額	5,909	5,415
役員退職慰労引当金繰入額	11	3

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
	(百万円)	(百万円)
現金及び預金	37,176	30,509
預入期間が3か月を超える定期預金	△3,857	△2,767
現金及び現金同等物	33,319	27,741

(株主資本等関係)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年4月9日 取締役会	普通株式	2,377	4.50	平成25年2月28日	平成25年5月2日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月8日 取締役会	普通株式	2,641	5.00	平成25年8月31日	平成25年11月11日	利益剰余金

II 当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年4月10日 取締役会	普通株式	3,168	6.00	平成26年2月28日	平成26年5月2日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年10月7日 取締役会	普通株式	3,168	6.00	平成26年8月31日	平成26年11月10日	利益剰余金

(注) 平成26年9月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。1株当たり配当額は、当該株式併合が行われる前の金額を記載しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	百貨店事業	パルコ事業	卸売事業	クレジット事業	その他事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高								
(1)外部顧客への売上高	373,327	131,157	27,252	2,345	24,588	558,671	22	558,693
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	536	103	3,929	2,024	19,316	25,911	△25,911	—
計	373,864	131,261	31,182	4,370	43,904	584,583	△25,889	558,693
セグメント利益	8,685	5,846	558	1,452	1,541	18,084	△158	17,925

(注)1 セグメント利益の調整額△158百万円には、セグメント間取引消去1,119百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,277百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の費用です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	百貨店事業	パルコ事業	卸売事業	クレジット事業	その他事業	計	全社・消去	合計
減損損失	2,346	23	—	—	66	2,436	—	2,436

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	百貨店 事業	パルコ 事業	卸売事業	クレジット 事業	その他 事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	367,924	133,016	24,495	2,587	29,600	557,625	—	557,625
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	448	148	3,826	2,642	18,488	25,553	△25,553	—
計	368,373	133,165	28,321	5,230	48,088	583,178	△25,553	557,625
セグメント利益	8,706	6,192	506	1,791	1,225	18,422	△16	18,406

(注) 1 セグメント利益の調整額△16百万円には、セグメント間取引消去1,332百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,349百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の費用です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	77円49銭	29円56銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	20,464	7,801
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	20,464	7,801
普通株式の期中平均株式数(千株)	264,088	263,926
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	77円48銭	29円56銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	40	4
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	平成16年5月27日開催定時株主総会決議による第3回新株予約権 (株式の数126,000株) 平成17年5月26日開催定時株主総会決議による第4回新株予約権 (株式の数150,500株)

(注) 平成26年9月1日付で普通株式2株を1株に併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

平成26年10月7日開催の取締役会において、平成26年8月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

決議年月日 平成26年10月7日  
配当金の総額 3,168百万円  
1株当たり配当額 6.00円



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年10月10日

J. フロント リテイリング株式会社

取締役会 御中

## 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 小 市 裕 之 ⑩

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 鈴 木 博 貴 ⑩

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 押 谷 崇 雄 ⑩

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているJ. フロント リテイリング株式会社の平成26年3月1日から平成27年2月28日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成26年6月1日から平成26年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日から平成26年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、J. フロント リテイリング株式会社及び連結子会社の平成26年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管している。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていない。

## 【表紙】

【提出書類】	確認書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の8第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年10月10日
【会社名】	J. フロント リテイリング株式会社
【英訳名】	J. FRONT RETAILING Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山 本 良 一
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	東京都中央区銀座六丁目10番1号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 1【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長山本良一は、当社の第8期第2四半期（自平成26年6月1日至平成26年8月31日）の四半期報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認しました。

## 2【特記事項】

特記すべき事項はありません。